

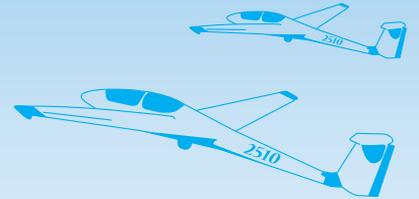
国際ロータリー第2510地区 2009～2010年度

ガバナー一月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2010

3



CONTENTS

- ガバナーレター☒……………1
- 国際協議会に参加して☒……………2
- ガバナー・ノミネー決定宣言☒……………3
- 一番最後のガバナー公式訪問を終えて☒……………4
- クラブ訪問報告☒……………5
- 下半期 第1回 ガバナー補佐会議☒……………6
- 地区補助金支給の現況☒……………7～8
- タイ・ノンカイへのWCS検証ツアー報告☒……………9～10
- ローターアクト海外研修報告☒……………11～12
- 韓国第3700地区・地区大会参加ツアーのお知らせ
2009-10年度会長賞についてのお知らせ☒……………13
- 新入会員の紹介・訃報☒……………14
- 米山記念奨学会へのご協力を感謝申し上げます
ロータリー財団へのご協力を感謝申し上げます☒……………15
- クラブ事務所及び例会場の変更について
例会日・例会時間・例会場の変更等について
文庫通信・ロータリーレート☒……………16
- 地区カレンダー(3月・4月)
会長エレクト研修セミナー、地区ロータリー財団セミナー、
地区米山セミナー開催のご案内☒……………17
- 出席率・会員数☒……………18

国際ロータリー第2510地区

2009-2010年度 ガバナー 渡邊恭久



2009-2010年度 「ロータリーの未来はあなたの手の中に」
国際ロータリーテーマ ~The Future of Rotary is in Your Hands~



国際ロータリー第2510地区 2009-2010年度
【基本方針】

環境・人・子どもに目を向けよう

環境は地球人の普遍的テーマ

人は等しく生きる権利がある

子どもは未来を持っていてそれを拓く支援をしなければならない

【重点目標】

1. 小児ガンの子どもに夢や希望を与える「そらぷちキッズキャンプ」を支援しよう
2. 水の衛生確保と飢餓追放のため活動する「WCS」を支援するクラブを応援しよう
3. 会員増強のため純増を年度初めの会員数の「1名以上の会員増」を実行しよう
4. 会員は常なる活動の意識の中で「職業倫理を醸成」し職業奉仕に心がけよう



世界社会奉仕で

国際ロータリー 第2510地区

2009-2010年度 ガバナー **渡 邊 恭 久**

Yasuhisa Watanabe
(滝川IRC)

7日正月も終わらない1月7日から11日まで、タイ・ノンカイの「地区WCS事業」の検証に18人の地区の仲間達と参加して来た。

これは、当地区の地区内クラブが、タイランドRI第3340地区とマッチング・グラントなどを使いながら、タイ北東部、最貧地区と言われているノンカイにある小学校に、クリーンウォーター装置23基を寄贈した事業を検証するツアーだった。13校を訪問し、生徒、父母、部落の人々から、熱烈な喜びの歓迎を受け、その装置に表示された奉仕参加の寄贈クラブ名と作動状況を確認して帰国した。われわれをタイの国旗と日の丸の旗を振って迎えてくれた子供たちは、黒い目をきらきら輝かし、満面うれしさの表情でこの喜びを表してくれた。今までは、家で集めた雨水の上水しか飲めなかった子供たち、学校を休み、遠くに水を取りに行っていた子供たちがこれから、学校に行き蛇口をひねると直ぐに、安心して飲める綺麗な水が出てくるこの装置は、正に神からの贈り物であった。水は生きるために欠かせない最も大切な物である。ノンカイの人たちが綺麗な水が欲しいと何よりも願っていたこの時、地区内おおよそ3分の1のクラブが、地区WCS委員会の呼びかけに賛同し、世界社会奉仕に参加して頂き、安心して飲める水を与えたのである。これは誠の啖啄同時のタイミングだったと私は感じた事でもあった。

帰国して、静かに思い起こすと、あの装置で、地域の水問題の全てが解決したのでなく、装置が元気に作動している時だけ、水が飲めるのである。勿論、今回のクリーンウォーター装置のこれからのメンテナンスは、部落や学校でしっかり責任を持って維持をしていくと言う契約書を取り交わしてはいるが、これは対症療法でしかない。この水問題の根本的な科学的解決や基盤による改善、あるいは彼らが今後解決していける手立てやその提案など、善意の思いやりのある奉仕の内容の検討が、これからの大事な課題としてテーブルに上げなければならないと感じた事である。

さて、今月は識字率向上月間である。世界68億のうち、8億人が「読み書きそろばん」が出来ないと言われている。出生率と女性の識字率が、殊の外関係が深いことから、このままで行くと世界の人口が、更に増え続け、それは低開発国の人たちが増えて行くことになるのである。

非識字は就職の機会を奪い、それが貧困に繋がり、貧困なるが故に1億3千万人の子供たちが就学の機会も与えられず、非識字と貧困は悲惨な悪循環を繰り返し、貧困は、疾病、飢餓、犯罪、政情不安、戦争、テロまで引き起こすと言われている。

99.8%の識字率を誇る日本にでも、識字能力の不十分な在日外国人や、外国人労働者やその家族がいることを忘れてはならない。更にインターネットやメールの出来ない情報非識字の問題も話題になっている。この月間の機会に、国際ロータリーの識字率向上メニューなどに目を通し、識字率向上の問題に関心を寄せて頂きたいと思っている。



国際協議会に参加して

国際ロータリー第2510地区

ガバナー・エレクト **佐々木 正丞**

Masatsugu Sasaki
(札幌RC)

サンディエゴにおける国際協議会に出席してまいりました。「サンディエゴは好いところ」というのが
パスト・ガバナーのお話でありました。が、あいにくの雨で、また、日中のプログラムのことが頭にあって、
2、3日はおとなしくしておりましたが、雨はだんだん激しくなるばかりで、窓には雷の音がするよう
になり、結局、ホテルから一步も出ず、という結果になりました。

協議会の内容も、稠密で、何でも、R Iの予算等の都合で1日短縮した分をそのまま詰めこんだという
噂で、なる程、文明の国は効率的なものだと思いました。従って、生活のリズムとしては単調そのもので、
食事の味もまたモノクロ風で、後半は果物ばかり食べておりました。

次年度R I会長のレイ・クリンギンスミス氏につきましては、すでに、このガバナー月信2月号13頁に
記載されておりますように、アメリカ・ミズリー州の人で、ロータリー財団の国際親善奨学生のご経験を
お持ちの方であります。まずは、次期R I会長の2010-11年度のテーマのご披露がありました。ロータ
リーとは何か。ロータリー・クラブとは何をやる団体なのか、というまさにロータリーに真正面から取り
組んだ態度であります。しかも、ロータリアンに対して
だけでなく、ロータリー以外の人にも答えられるよう
なことば、を探し求められたものであります。私どもが
泊まったハイアットホテルの壁には、歴代の会長の方
針額がずらり並んで掲示しておりましたが、レイ・クリ
ンギンスミスさんは、それらをすべて参照し、簡潔にし
て含意の深いことば、として「地域を育み、大陸をつなぐ」
と決められたのであります。これはしかもロータリー
の原点である四大奉仕部門をも意味しているのです。

来たるべき今後のセミナーにおいて、私は当2510地
区の次年度方針を示すつもりであります。それは一言
でいえば、「ロータリーの原点に戻って」ということにな
らうかと思います。

いよいよ次年度に向けてスタートを切りました。皆
様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。



写真・ロータリーの友より提供



ガバナー・ノミニー決定宣言

2012-2013年度国際ロータリー第2510地区ガバナー・ノミニーの選出については、地区ガバナー指名委員会より、細川好弘君(静内RC)が選出された旨、報告を受けました。

国際ロータリー細則第13条第2節(13.020.ガバナーの指名手続)に基づき、細川好弘君を2012-2013年度第2510地区ガバナー・ノミニーとすることを決定し、ここに宣言いたします。

2010年3月1日

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 渡邊 恭久

2012-2013年度 ガバナー・ノミニー



★会 員 名 ほそ かわ よし ひろ
細 川 好 弘 (静内RC)

★生年月日
1936年(昭和11年)3月9日生(73歳)

★職業分類 広 告
株式会社 細川好弘広告 代表取締役
所在地 〒056-0004
新ひだか町静内緑町1丁目5番24号

★学 歴
1954年(昭和29年)3月
北海道静内高等学校卒業

★職 歴
1954年～ 静内文化興業 株式会社 看板工
1967年～ 細川好弘広告 創業
1988年～ 株式会社 細川好弘広告 代表取締役
1993年～ 屋外広告士
2005年～ 全技連マイスター
2007年～ 現代の名工

★ロータリー歴
1973年11月 静内ロータリークラブ入会
1980～1981年度 幹 事
1987～1988年度 会 長
1995～1999年度 地区インターアクト 委員
1999～2003年度 地区インターアクト 委員長
2003～2004年度 第8グループガバナー補佐
2004～2007年度 地区新世代 委員長
2007～2008年度 地区危機管理委員会 委員長
2008～現 在 地区危機管理委員会オブザーバー

スターフェロー、米山功労者、ポール・ハリス・フェロー
メモリアル・コントリビューター



ガバナー補佐レポート

一番最後のガバナー公式訪問を終えて

第2510地区 第2グループ

ガバナー補佐 **北谷好文**

Yoshifumi Kitaya
(砂川IRC)

ガバナー補佐に就任し、はや半期が過ぎました。新しいガバナー補佐が次年度に向かって忙しい日々を過ごされていることと思います。一年前の自分のことを振り返ってみますと、時のたつのは早いものだと感慨深いものがあります。

私ども第2グループは赤平・芦別・滝川・砂川の4クラブの比較的少ないクラブ数で構成されております。この第2グループで初めて滝川クラブから今年度渡邊恭久ガバナーが誕生し、精力的に活躍されておりますことは周知のとおりであり、私どもの誇りとするところです。その影響でしょうか、4クラブはいつもより交流が活発になっているように思います。とくに昨年10月に開催された、滝川市での地区大会では滝川クラブの96会員全員一丸となって参加協力している姿を拝見するにつけ、自ずと協力的になってきます。会長、幹事会等を通じ全員登録をお願いしましたが、いろんな意味で見事に地区大会を成功されました。交通の便や宿泊施設それに会場の設営等さまざまな障害をクリアしての成功は、地方都市での見本となるのではないのでしょうか。

ガバナー公式訪問では、例年ですと第2グループでは、7月中に終わるのですが、本年度は、渡邊ガバナーが他グループの公式訪問を優先するため11月に集中しました。

73クラブの最終訪問先は、ホームクラブの滝川クラブでした。

グループ内のガバナー公式訪問は渡邊ガバナーにとっても、訪問というよりも身内のクラブやホームクラブですので、迎えるほうでも、「お帰りなさい」、「お疲れ様です」という雰囲気に対応した次第です。それにしましても、渡邊ガバナーの体力、気力には驚くばかりです。7月から9月の平日は、ほとんど出掛けていたのではないのでしょうか。その間に他の行事や用事も目白押しでしょうし、休む日が何日あったのでしょうか？

グループ内の会長・幹事会は半期で都合4回開催し、各クラブの意思の疎通を図りました。その都度持ち回りで会場を設定していただき打合せをし、その後、親睦をはかり懇親を深めました。わずか4クラブですが、それぞれ特色があり、とてもよい経験をさせていただきました。違いを調べてみると、各々のスポンサークラブの影響があるように思いました。特にニコニコボックスの発表に特色がありました。

今後とも会長・幹事会を介して各クラブとの和を図り、親睦を深めるとともに情報交換を密にし、グループ内の結束を固めていくことを念頭に運営していきたいと思っております。



ガバナー補佐レポート

クラブ訪問報告

第2510地区 第11グループ

ガバナー補佐 **石橋輝夫**Teruo Ishibashi
(函館北RC)

第11グループは函館東RC、江差RC、函館北RC、松前RC、函館五稜郭RC、北斗RCの6クラブです。現在まで公式訪問を含め市内クラブは3回、郊外クラブは2回のクラブ訪問が終わりました。それぞれに特色あるクラブ運営をしておりますので、私が感じたことを含め、お伝えいたします。

◎函館東RC：昭和32年創立、会員44名。

創立52年目になるクラブですが、今年度の古田会長はクラブテーマを『変革とチャレンジ みんな(会員)でクラブ(函館東RC)の未来をつくり(創造)しましょう!』を掲げて、会員の減少をふまえ、みんなの負担軽減を図るため、諸経費も含めて足元から見直ししようと呼びかけております。

◎江差RC：昭和37年創立、会員18名。

今年クラブ創立48年目を迎える、比較的小規模な郊外クラブです。毎年5月には、江差町民の森にある「ロータリーの森」で植樹や草刈りなどを行い、地域にあったプログラムを実践しております。例会も全員参加型で楽しい例会を行っております。今年度の地区大会でガバナー特別表彰を受けた今川徳郎会員の尽力が大きかったと思います。

◎函館北RC：昭和39年創立、会員30名。

私が所属するクラブですが、例年行っている「洞爺丸海難慰霊碑」の清掃活動は、昨年北斗市に呼びかけて行った慰霊碑改修工事が終わり、きれいな場所で、気持ち新たに今年も行われました。又、毎年9月に開催されている「函館ハーフマラソン」への協力活動も継続して行われました。

◎松前RC：昭和44年創立、会員6名。

少人数のクラブですので、なんとか会員増強のお手伝いができないか模索しています。

◎函館五稜郭RC：昭和45年創立、会員55名。

交通事故などが原因で高次脳機能障害になった人への理解と支援を目的とした講演会とコンサート「愛と安全の輪を広げよう」を主催。手作りカメラの作成と撮影など、子供が理科に興味を持ってもらうための事業の応援。その他、函館市民野外劇の後援、五稜郭祭パレードへの参加など、多彩なプログラムを行っております。

◎北斗RC：平成8年創立、会員17名。

市教育委員会、自衛隊、隊友会、父兄の協力で小学生38名が参加し「きっずアドベンチャーキャンプ」を主催。テント設営、炊事、天体観測、ケガの応急処理、牧場での搾乳体験など。このほか薬物乱用防止活動など新世代に対するプログラムを積極的に行っております。

これからIMなども予定しておりますので、引き続き皆様のご協力をお願い致します。



下半期 第1回 ガバナー補佐会議

国際ロータリー第2510地区

代表幹事 **神部 洋史**

Hiroshi Kanbe
(滝川IRC)

昨年10月に行われた今年度の地区大会以来、数か所の周年事業やIMで数人ずつの再会はあったが、なかなか補佐同士が一堂に会する機会が無かった。正月行事を終えたと思われる1月23日(土)、札幌後楽園ホテルにて渡邊ガバナー、12名のガバナー補佐、3名の財務委員と5名の地区幹事さらに「そらぷちキッズキャンプ」の支援策に関する進捗状況把握のため特別に参加頂いた地区社会奉仕委員会の阪崎委員長を交えて、2009-2010年度上半期の報告と今後の予定について厳粛な中にも活発で熱心なガバナー補佐会議を行った。

冒頭、渡邊恭久ガバナーから公式訪問の際の各クラブとガバナー補佐への謝辞、地区大会参加のお礼、さらには「そらぷちキッズキャンプ」に対する取り組みのお礼を述べられた。また今後もお一層ガバナー補佐としてのご尽力をお願いしたいとの開会挨拶で会議が始まった。引き続いて12人のガバナー補佐から、グループごとの上半期の報告を発表。一人5分程度に発言を制限させて頂いたが、それでもかなり凝縮された内容で各ガバナー補佐のお仕事振りが良く理解できた。ガバナー補佐の中には渡邊ガバナーに随行してタイへのWCS検証ツアーに参加されて現地を視察された熱心な活動をされている補佐も2人おられた。報告に関しても各グループの内情説明にとどまらず、ロータリーの現状の認識や将来に向かった問題点の把握など発表され心強いガバナー補佐の集まりだとの印象が残った。ガバナー補佐からの報告は概して会員減少によるクラブ存続の危機感が訴えられたが、逆に少人数のクラブこそがロータリーの真髄に触れることができるのではないだろうかとの貴重な意見も頂いた。最後に今後予定されている各グループのIMや周年事業の周知、GSE受け入れグループとクラブへのお願い、モントリオール世界大会への参加、第3700地区(韓国・大邱市)の地区大会参加などを確認し有意義なうちに会議を終了した。

その後の懇親会では、自由席で温かい親睦の会となったが、席上第5グループの江口ガバナー補佐からの発案で、渡邊ガバナーを支えてきた現ガバナー補佐が「渡邊会」を発足させることを決定し、世話役に第4グループの荒ガバナー補佐を推挙し和気藹々たる雰囲気での会を終えた。



地区補助金支給の現況

地区補助金委員会

委員長 須田 義雄

Yoshio Suda
(札幌南RC)

1. 適切な補助金の内容について

2008年7月、地区ロータリー財団補助金委員長に就任した時は、まだ文化活動も認めているとの引き継ぎでしたが、年々条件が厳しくなり2008-09年度からその使用は更に難しくなりました。以前から不適格と明記されていた内容については更に明確化され、2009-10年度用に作られた、ロータリー財団地域セミナーハンドブックに記載され、文化的活動には一切使用できなくなりました。具体的にはスポーツ大会の主催、子供の善行の表彰、慰問用楽器の寄贈、書道展、絵画展開催と表彰、コンサート、各種講演会開催など、従来地域と密着しコミュニケーションの場として広く喜ばれてきた種々の催し物一切が、不適格となりました。RI日本事務局からは適切なプロジェクトとは、地区補助金は人道的補助金プログラムの1つで、すべてのプロジェクトは、人道的支援(健康、飢餓、貧困など)に直接的に取り組むものであり、困窮している地域社会、グループ、低所得者層、ハンディキャップを持つ方々、老人などに恩恵があるものでなければならないと再三の指導がありました。受給基準は基本的にマッチング・グラントと同じで、違うのは地区補助金においては地域美化、環境に関するプロジェクトが認められています。

施設のお年寄りをクルージングに招待するプロジェクトは、過度な支援に当たるということで認められない。一般の小学生を環境問題について学ぶためにキャンプに連れていくプロジェクトは、ハンディキャップのある子供たちであれば適格となります。公園、清掃、植樹、誰とでも参加できる無料の環境セミナー、駅前にベンチを設置するなど、地域全体のためになる美化、環境プロジェクトに補助金を使うことは認められています。

どういったプロジェクトなら人道的とみなされるか。

- ① 環境保全プロジェクト:植樹、花壇、清掃
- ② 識字プロジェクト:外国人への識字教室、図書の寄贈
- ③ 医療器具贈呈プロジェクト
- ④ 停留所にベンチを置く、地域の案内図
- ⑤ 障害者に役立つプロジェクト:車椅子や杖
- ⑥ 養護施設に何かを贈るプロジェクト
- ⑦ 職業訓練になるプロジェクト:パソコン教室

補助金使用に関わるすべてのロータリアンによる積極的かつ直接的な関与を推進することが基本となっています。

2. 今年度の活動計画と活動内容について

◎今年度活動計画

今年度よりロータリー財団への申請が変わり、地区がロータリー財団に提出する地区補助金授与計画にクラブ名がないものは、地区補助金を受け入れないことになりました。7月に入ってそのことを2510地区73全クラブに申請するか否かを確認するために書類を発送し、7月17日迄の回答クラブについて本

部と連絡し採用の可能性を打診しました。

◎今年度活動内容

- ① 上記に応募して頂いた19クラブについて、認められなかったのが6件(各種スポーツ大会、コンサート開催、創立記念行事、他国研修生の交流会など)で、13件については再度財団の確認を要することで審議の許可を受けました。
- ② 従来から地域で行われてきたスポーツ大会などの文化的活動は一切認められず、地域のコミュニケーションがなくなり、人道的なもののみ、それも緊急を要しないものは対象にならない。
- ③ 各クラブの社会奉仕委員会が企画するものが多く、申請した額は19件総計で¥5,895,000でしたが、最終的に審査をパスしたものが¥2,107,000で終わりました。審査13件のうち0査定が1件、¥280,000の予算がついたクラブも残りの費用はクラブから捻出できず、事業が中止になり返金となったのが1件がありました。
- ④ 今年度の予算はロータリーレート1ドル¥90のため、例年より少ない¥2,790,000が振り込まれ、審査決定の下記11クラブに送金を済ませ1月8日現在、残¥676,440となっています。(振込手数料¥6,560)

3. 補助金委員会開催記録

1) 第1回地区補助金委員会(09-10-4)

RC (申込年月日)	プロジェクト	開始 終了	申請額	決定額
静内 (09-5)	社会福祉会館にAED設置	承認次第	¥255,000	¥255,000
苫小牧東 (09-7-1)	ウトナイ湖環境保護看板の作製	09-7-1 09-10-11	¥600,000	(保留)
札幌西北 (09-7)	市民憩いの場の環境整備	09-8 09-9	¥500,000	¥400,000
札幌モーニング (09-8-19)	子どもたちの植樹活動支援	09-7-23 09-9-17	¥325,000	¥232,000
芦別 (09-8-27)	自然保護、環境保全、小鳥の巣箱作成	10-5-9 10-5-9	¥50,000	¥50,000
留萌 (09-9)	交通安全運動横断幕	09-9 09-10	¥100,000	¥100,000
札幌南 (09-9-8)	母子・父子家庭の子どもたちへの絵画展示開催など	09-11-1 10-5-15	¥705,000	¥280,000
白老 (09-9-8)	植樹、小学校・高校内桜の苗木	10-6-1 10-6-1	¥70,000	¥70,000

2) 第2回地区補助金委員会(09-12-9)

RC (申込年月日)	プロジェクト	開始 終了	申請額	決定額
余市	環境保全・バイオディーゼルの実際と体験	10-5 10-5	¥300,000	¥150,000
新札幌	高齢者・身障者に対する移動補佐、車椅子寄贈	予算次第	¥300,000	¥300,000
江差	栗の苗木の植樹	10-5 10-5	¥150,000	¥150,000
小樽南	児童図書・絵本寄贈と読書啓蒙講演会	09-10 09-10	¥346,136	¥100,000
室蘭	子供天国(ミニSL走行、スポーツ大会)	09-9 09-9	¥227,800	¥0
苫小牧東	第1回委員会保留	09-7 09-10	¥600,000	¥300,000
札幌南	事業中止			¥280,000 (返金)
合計(第1回も含む)				¥2,107,000



タイ・ノンカイへのWCS検証ツアー報告

地区世界社会奉仕委員会

委員長 **出村 知佳子**

Chikako Demura
(札幌北RC)

2010年1月7日～11日の5日間、2010年WCS検証ツアーに行ってきました。

今回は渡邊ガバナーを団長に19名のメンバーで実施を致しました。前回訪問出来なかった第3340地区タイ・ノンカイへの検証ツアーです。今回は、クリーンウォーター事業の検証、奨学金事業の実施、そして今年度承認をされた、マッチング・グラントの実施地の視察といった事柄が目的でした。1月に検証を実施するのは初めてでしたが、真冬の訪問ということもあり、タイの小学校の子供達へ「雪だるま」を持参できないかという話になり試みました。まず、出口WCS委員をはじめ、三石RCのメンバーが苦勞して千歳空港まで「雪だるま」を運んでくださり、バンコクまでは無事に着きました。ノンカイへ向かうバンコク-ウドンタニの国内線のチェックインでいろいろとこの「雪だるま」について質問をされ、全ての「雪だるま」の入った箱を一箱ずつビニールでパッキングし直さなければ飛行機には乗せないと言われてしまい、手塚WCS委員、斉藤会員が必死にこの作業をしてくださり、飛行機に乗り込んだのはぎりぎりでした。しかし、「雪だるま」が飛行機に積まれた様子はなく、おそらくウドンタニにこの「雪だるま」は着いていないだろうと諦めの状態でした。しかし、飛行機から降りるときに、窓の中から雪だるまの大きな箱が…。この時には、メンバー一同飛行機の中で拍手喝采でした。

ウドンタニで、第3340地区ノンカイのメンバーの歓迎を受けたあと、その足で小学校のクリーンウォーターの検証へ向かいました。この時は「雪だるま」が、まだ雪なのかそれとも水になってしまったのか心配でした。この日は5つの学校を訪問しましたが、キラキラ瞳の輝く子供達が日本の国旗を振り歓迎してくれる中、持参した「雪だるま」を開けるとともに子供達の歓声でいっぱいになりました。「雪だるま」は無事でした。子供達は初めてみる雪に感動し歓声をあげながら競い合って雪に触っていました。

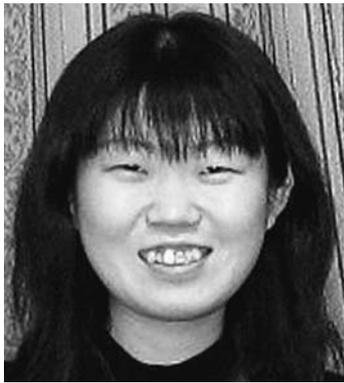
2日間で13の学校を訪問し、それぞれの学校で大変な歓迎を受け、短い時間ではありましたが、喜びを分かち合いました。参加された皆様からも「2回目だが、また更なる感動をうけた」「現地ロータリーとの絆を更に感じた」「参加者のチームワークが素晴らしかった」などの声がありました。改めて、事業を実施する支援国、実施国のロータリアンと恩恵を受けた地元の方々が共に喜びを分かちあうこのWCS事業の素晴らしさを感じることができました。

今回ツアーに参加された皆様、支援クラブの皆様、そして過密なスケジュールの中ご参加をいただいた団長の渡邊ガバナーに心より御礼を申し上げます。

2009～10年度 第2510地区WCS検証ツアー参加者名簿

渡邊恭久ガバナー、田中公一ガバナー補佐、山田博継ガバナー補佐、福尾札幌手稲RC会長、栗本伊達RC会長、出村地区WCS委員長、志比川地区WCS副委員長、田口地区WCS委員(以下同じ)手塚委員、松原委員、水上委員、出口委員、谷口地区国際奉仕委員、中村三石RC・国際奉仕委員長、三戸札幌手稲RC・国際奉仕委員長、樋口札幌北RC・前幹事、若原札幌東RC・WCS委員長、渡辺里代子(札幌手稲RC)、斎藤昌一(札幌北RC)





ローターアクト海外研修報告



日程:2010年1月21日~25日

ローターアクト

地区代表 **安藤 由香里**

Yukari Andou
(札幌南RC)

今年度の海外研修は、タイのチェンマイで研修をしてきました。

☆☆日程表☆☆

1月21日	8:10 新千歳空港発→成田空港→バンコク→20:10 チェンマイ着
1月22日	午前 市内・郊外観光(コブラショー・メーサエレファントキャンプ・首長族の村) 午後 バーンサバイ訪問 夜 ナイトサファリを観光
1月23日	午前 ローターアクターとの交流(小学校のトイレ・浄水器の完成式に出席) 午後 飛んでけ車いすの会の車いすの引き渡し
1月24日	フリー(みんなでドイ・ステープを観光) 19:15 チェンマイ発→バンコク
1月25日	6:45 成田空港着→12:35 新千歳空港着

【今回の海外研修の目的】

1. バーンサバイの訪問

ローターアクトの継続事業として、毎年バーンサバイへの寄付を行ってきました。今年は、札幌南RCの45周年で皆様からいただきました寄付金と、要望がありましたキッチンハイターとカレンダーを持って施設を訪問しました。バーンサバイは、エイズの方のシェルターです。施設の方のお話を聞くことができ、メンバーがこの病気に対して考えるきっかけになったと思います。



2. 現地ローターアクターとの交流

チェンマイローターアクトクラブとの交流です。午前中は、小学校のトイレと浄水器のつけた学校の完成式に行きました。札幌西北RCの寄付で建てたそうです。あと札幌南RCの寄付で建てた図書館で使ってもらう手作り紙芝居も持って行きました。これはいずれも地区WCSとの共同事業だそうです。そのあとは、みなさんで食事をしたり、一緒に買い物に行ったりとローターアクター同士で交流を深めました。



3.「飛んでけ車いすの会」の車いすを現地に運ぶ

飛んでけ車いすの会というNPO法人の団体。日本で使われなくなった車いすをあつめ、発展途上国に旅行者の手によって運ばれます。そして、私たちは2台の車いすを現地に運びました。1台は82歳の女性が使うことになっていて、もう1台は、病院に入院している僧侶が使うことになっています。



今回のタイのチェンマイでいろんなところに行って、見たり、お話を聞いたり、現地のアクターと交流したことで多くの刺激を受け、それぞれに感じるものがあり、とても勉強になりました。海外研修を通じて学んだことを、しっかりと受け止め今後役に立てていきたいと思えます。

◆◆参加者◆◆

- 札幌南RC 3名
- 札幌南RAC 5名
- 赤平RAC 3名
- 千歳RAC 1名



現地のロータリアン、アクターが空港に出迎えてくれました！！！！ ↓



札幌南RCのバナーをランナーチェンマイRC会長ミタヤさんにお渡ししているところ



持っていた紙芝居をお渡ししているところ



完成式の盾をもらっている写真です



韓国第3700地区・地区大会参加ツアーのお知らせ

国際ロータリー第2510地区 代表幹事 **神部 洋史**
Hiroshi Kanbe
(滝川IRC)

既にご案内のこととは存じますが、姉妹地区であります第3700地区・地区大会が4月23日から24日に韓国大邱(テグ)市で開催されます。

当地区ではこの大会の為にツアーを計画いたしました。

最終日程・料金などが決まりましたのでご案内いたします。お申し込みは記載のあります「シーピーツアーズ 滝川営業所」に直接お願いいたします。

コース行程表 旅行代金 お一人様99,800円 (シングル利用30,000円プラス)

日次	月日(曜)	発着地/滞在地	現地時間	交通機関	スケジュール	朝	昼	夕
1	4/22(木)	新千歳空港 釜山空港 テグ市内ホテル	12:15 15:05 夕方	KE772	大韓航空にて空路釜山へ 到着・入国審査を受けた後、貸切バスにてテグ市内へ ホテル到着後、韓国地区大会ツアー参加者での夕食懇親会 【テグ泊】	×	機内食	×
2	4/23(金)	ホテル 慶州観光	終日		ホテルにて朝食をお召し上がり下さい。 終日 専用バスにて慶州観光の予定 夕食→韓国RI会長代理との晩餐会参加 【テグ泊】	○	○	○
3	4/24(土)	ホテル発 テグ市内 東テグ駅発 ソウル駅着 ソウル市内	午前 午後		ホテルにて朝食をお召し上がり下さい。 テグ市内・RI3700地区大会本会議参加 昼食(大会会場にてご用意) テグ市内より送迎バスにて東テグ駅へ KTXにてソウル市内へ ソウル駅到着後専用バスにてソウル市内観光(予定)後、 ソウル市内ホテルへ ホテル到着後夕食会場へ 【ソウル泊】	○	×	×
4	4/25(日)	ホテル発 ソウル仁川空港 新千歳空港	早朝 10:05 12:35	KE765	専用バスにてソウル仁川空港へ 空港にて朝食をお召し上がり下さい。 大韓航空にて空路新千歳空港へ 帰国手続き終了後、解散。	○	機内食	

※注意：発着時間、機関などは変更になる場合がございます。

★利用予定ホテル：テグ市内→テグランドホテル、ソウル市内→ソウルルネッサンスホテル。★最少催行人員：20名。★添乗員：現地係員がご案内します。

【申込締切】 2010年3月15日(月)

※当地区での参加者人数はホテルの確保並びに飛行機座席の関係から先着順で受付満員になり次第、締め切らせて頂きます。

【申込・お問合せ先】 株式会社 シーピーツアーズ 滝川営業所
滝川市栄町4丁目9番1号 中央バス滝川ターミナル1階
電話0125-26-1188・FAX0125-22-2158

2009-10年度会長賞についてのお知らせ

■ 会長賞

2009-10年度会長賞プログラムは、ジョン・ケニー会長の「ロータリーの未来はあなたの手の中に」のテーマを支えるものです。ウェブサイトで入手できる2009-10年度会長賞の要項には、受賞資格を満たすための様々なクラブ活動について詳しく説明されています。受賞資格を得るためには、会員目標(純増1名)を達成し、2009-10年度会長賞要項(900A-09JA)に挙げられた6分野から3つを選び、合計3つの活動を完了しなければなりません。クラブの業績を証明するために、本申込書に記入して署名したものを地区ガバナーに送付し、承認を得る必要があります。

申込書を地区ガバナーに提出する締切りは、2010年3月31日必着となります。

新入会員の紹介 (敬称略)



たかやま けんたろう
高山健太郎(森RC)
★入 会/H21.7.1
★職業分類/道路旅客運送業



おがわ きよかず
小川 清和(森RC)
★入 会/H21.7.1
★職業分類/環境保全サービス業



かわべ まもる
川邊 守(森RC)
★入 会/H21.7.1
★職業分類/温泉旅館経営



ひらい かつひろ
平井 克宏(森RC)
★入 会/H21.7.1
★職業分類/水道・配管設備業



よこい くにひこ
横井 邦彦(森RC)
★入 会/H21.9.2
★職業分類/信用金庫



ひらやま ひろし
平山 博(森RC)
★入 会/H21.9.2
★職業分類/生花販売



むさし かずまさ
武蔵 和正(森RC)
★入 会/H22.1.1
★職業分類/飲食店経営



とだ やすひこ
戸田 安彦(白老RC)
★入 会/H22.1.1
★職業分類/葬祭業



すずき かずひろ
鈴木 一弘(白老RC)
★入 会/H22.1.1
★職業分類/飲食業



やまだ かずこ
山田 和子(白老RC)
★入 会/H22.1.1
★職業分類/小売業



ふじい まさよし
藤井 正義(滝川RC)
★入 会/H22.1.7
★職業分類/車両販売・整備業



ささき みわこ
佐々木美和子(新札幌RC)
★入 会/H22.1.13
★職業分類/ホテル



みつじ しゅういち
三井 周一(恵庭RC)
★入 会/H22.1.13
★職業分類/信用金庫



つるが ひでお
敦賀 秀生(千歳RC)
★入 会/H22.1.21
★職業分類/銀行業務



すがわら まさゆき
菅原 正行(千歳RC)
★入 会/H22.1.21
★職業分類/電気及び電子工業

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



川上 一 会員 (白老RC)
平成21年12月21日逝去(享年81歳)

ロータリー歴
1979年6月17日入会(チャーターメンバー)
1988~89年度 会長

表彰関係
・ポール・ハリス・フェロー



米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

■米山功労者

美 唄 R C	高 橋 誠	会員(2回)	1月21日
札 幌 R C	古 野 重 幸	会員(1回)	1月19日
	久保田 俊 昭	会員(1回)	1月19日
札幌真駒内RC	齋 藤 康 嗣	会員(2回)	1月29日
	柴 田 薫 心	会員(2回)	1月29日
千 歳 R C	瀧 澤 順 久	会員(1回)	1月27日

■米山功労クラブ

札 幌 R C 26回 1月29日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

江 別 R C	菊 田 政 徳	会員(1回)	12月18日
札 幌 R C	山 中 善 夫	会員(2回)	1月22日
札幌手稲RC	針 谷 龍 宜	会員(6回)	12月25日
	長谷川 壽 朗	会員(2回)	12月25日
千歳セントラルRC	坂 井 治	会員(2回)	1月29日

■ポール・ハリス・フェロー

砂 川 R C	二 橋 邦 征	会員	1月 8日
	二 宮 健 志	会員	1月 8日
札 幌 R C	古 野 重 幸	会員	1月22日
	吉 田 宏	会員	1月22日
函館五稜郭RC	青 田 基	会員	1月 8日
	千 葉 光 夫	会員	1月 8日
	千 葉 孝 志	会員	1月 8日
	蝦 名 康 夫	会員	1月 8日
	濱 中 公 也	会員	1月 8日
	林 真 彦	会員	1月 8日
	池 垣 幸 治	会員	1月 8日
	石 沢 真	会員	1月 8日
	川 村 隆 夫	会員	1月 8日
	菊 地 喜 久	会員	1月 8日
	小 林 大 輔	会員	1月 8日
	小 村 英 弘	会員	1月 8日
	窪 田 良 弘	会員	1月 8日
	工 藤 将 幸	会員	1月 8日
	棟 方 勝	会員	1月 8日
	村 田 信 吾	会員	1月 8日
	中 川 正 光	会員	1月 8日
	高 橋 清	会員	1月 8日
	渡 部 一 博	会員	1月 8日
山 本	能 史	会員	1月 8日

クラブ事務所及び例会場の変更について

白老RCのクラブ事務所及び例会場が3月2日(火)より下記に変更となりますので宜しくお願い致します。

旧事務所及び例会場	⇒	新事務所及び例会場
白老観光センター		しらおい経済センター
		〒059-0905 白老町大町2-3-4
		電話、FAX番号は変更ありません。

例会日・例会時間・例会場の変更等について

砂川 R C	3月17日(水)職場訪問移動例会 12:30～ 場所:(株)北海道スイコー 3月31日(水)休会
江別 R C	3月18日(木)移動夜間例会 18:30～ 場所:5丁目花寿し(江別市弥生町12-21)
江別西 R C	3月 9日(火)の例会を下記に変更 3月13日(土)ソバ例会 12:30～ 場所:江別市勤労者センター 3月30日(火)は休会となっておりますが通常例会に変更
室蘭東 R C	3月 3日(水)休会
室蘭北 R C	3月16日(火)親睦夜間例会 18:30～ 場所:ホテルサンルート室蘭 3月23日(火)休会 3月30日(火)夜間例会「クラブフォーラム」 18:30～ 場所:ホテルサンルート室蘭
白老 R C	3月 2日(火)移動例会 12:00～ 場所:北味(白老町大町) 3月 9日(火)移動夜間例会「新入会員オリエンテーション・歓迎会」 場所:いちひろ(白老町萩野341-17)

地区大会記念講演を中心に！

文庫通信

(269号)

書名	著者	発行年	ページ	
◆「ロータリーはこれでいいのか」(宇城RC記念講演)	齊藤 和	2009	14P	※
◆「夢とロータリー」(D.2530地区大会)	司 葉子(パネリスト)	2009	7P	※
◆「2580・今・おかげさまの心で夢をかたちに」(D.2580地区大会)	牛来峯聡 他	2009	13P	※
◆「国際ロータリー第2580地区発、地球の温暖化防止」(D.2580地区大会)	鳥井弘之・中上英俊	2009	8P	※
◆「夢をかたちに一心豊かに」(D.2520地区大会)	山田俊和	2009	10P	※
◆「青少年よ、『重力』と遊べ」(全日本RYLA大会報告書)	伴 義孝	2005	12P	※
◆「子どもにあなたがたい心を育む-子育てと塾・学習と教育の違い」(D.2540地区大会)	仁志田博司	2009	3P	※
◆「ロータリーの基本に返ろう」(D.2830地区大会)	島村吉三久(コーディネーター)	2009	12P	※

※ デジタル化した資料

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 開館/午前10時～午後5時 休館/土・日・祝祭日

2010年3月のロータリーレート 1ドル90円



地区カレンダー(3月・4月)

3月 識字率向上月間		4月 ロータリー雑誌月間	
1(月)		1(木)	
2(火)		2(金)	スウェーデン第2630地区より GSEメンバー受入(~5/1)
3(水)		3(土)	第10・11グループ合同IM(森)
4(木)		4(日)	
5(金)		5(月)	
6(土)	2010-11年度全国会員増強セミナー(横浜)	6(火)	
7(日)		7(水)	
8(月)		8(木)	
9(火)		9(金)	
10(水)		10(土)	
11(木)		11(日)	第1グループIM(留萌)
12(金)		12(月)	
13(土)	2010年3月終了米山奨学生歓送会(札幌) 会長エレクト研修セミナー(札幌)	13(火)	
14(日)	会長エレクト研修セミナー(札幌) 地区ロータリー財団セミナー・地区米山セミナー(札幌)	14(水)	
15(月)		15(木)	
16(火)		16(金)	
17(水)		17(土)	
18(木)		18(日)	地区協議会(札幌)
19(金)		19(月)	
20(土)		20(火)	
21(日)	春分の日	21(水)	
22(月)	振替休日	22(木)	
23(火)		23(金)	
24(水)		24(土)	韓国第3700地区大会(大邱) 第4・5グループ合同IM(札幌)
25(木)		25(日)	2010年規定審議会(米国・シカゴ)25日(日)~30日(金)
26(金)		26(月)	
27(土)		27(火)	
28(日)		28(水)	
29(月)		29(木)	昭和の日
30(火)		30(金)	
31(水)			

2010-2011年度 会長エレクト研修セミナー(PETS)開催のご案内

日 時 2010年3月13日(土) 開会:午前10時45分
3月14日(日) 開会:午前 9時

場 所 ルネッサンスサッポロホテル 札幌市豊平区豊平4条1丁目1-1 電話 011-821-1111

2010年 地区ロータリー財団セミナー開催のご案内

日 時 2010年3月14日(日) 午前9時~午前10時55分

場 所 ルネッサンスサッポロホテル 札幌市豊平区豊平4条1丁目1-1

2010年 地区米山セミナー開催のご案内

日 時 2010年3月14日(日) 午前11時5分~午後0時45分

場 所 ルネッサンスサッポロホテル 札幌市豊平区豊平4条1丁目1-1



国際ロータリー第2510地区 佐々木正丞ガバナー・エレクト事務所
〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階
電話 (011)207-2510・FAX (011)207-2512 E-mail: rid2510@nifty.com

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			09.07.01	10.01.31	増減	内女性	
1	深川	3	32	32	0	1	86.48
	羽幌	4	45	48	3	1	86.70
	妹背牛	3	9	9	0	0	81.48
	小平	4	11	11	0	0	84.10
	留萌	4	41	44	3	3	87.15
	小計		138	144	6	5	85.18
2	赤平	4	29	32	3	1	76.20
	芦別	4	37	38	1	0	84.89
	砂川	4	55	53	-2	0	94.14
	滝川	4	96	95	-1	2	76.00
	小計		217	218	1	3	82.81
3	美唄	4	33	33	0	0	87.96
	江別	4	34	33	-1	1	91.66
	江別西	4	30	29	-1	3	91.30
	岩見沢	3	85	86	1	0	91.70
	岩見沢東	3	33	35	2	4	89.17
	栗沢	4	24	23	-1	1	97.80
	栗山	3	27	27	0	2	98.67
	当別	4	31	30	-1	0	88.00
小計		297	296	-1	11	92.03	
4	札幌	4	102	128	26	0	96.36
	札幌あけぼの	4	13	15	2	1	93.30
	札幌はまなす	3	19	19	0	4	89.47
	札幌北	2	43	41	-2	5	90.24
	札幌モーニング	4	51	51	0	0	70.67
	札幌西	4	58	57	-1	4	87.88
	札幌西北	4	40	39	-1	6	95.80
	札幌手稲	4	33	36	3	2	88.89
小計		359	386	27	22	89.08	
5	札幌東	4	118	122	4	0	97.38
	札幌清田	4	18	18	0	4	100.00
	札幌幌南	4	61	63	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	31	29	-2	3	93.52
	札幌南	2	80	77	-3	0	98.75
	札幌大通公園	3	12	12	0	3	86.10
	札幌セントラル	3	10	10	0	6	83.30
	新札幌	4	28	27	-1	3	94.61
小計		358	358	0	19	94.21	
6	岩内	3	19	20	1	0	68.36
	倶知安	3	40	38	-2	4	71.50
	小樽	4	65	70	5	0	85.83
	小樽南	4	76	76	0	1	83.77
	小樽銭函	4	22	23	1	2	80.00
	蘭越	2	9	9	0	0	83.33
	余市	4	41	40	-1	4	84.00
	小計		272	276	4	11	79.54

1月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,700人
当月末会員数(女性)	2,771人(107人)
増加会員数	71人
当月平均出席率	85.53%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			09.07.01	10.01.31	増減	内女性	
7	千歳	4	57	58	1	3	78.50
	千歳セントラル	3	37	38	1	2	76.30
	恵庭	4	35	41	6	2	83.41
	北広島	4	16	14	-2	0	87.50
	長沼	3	20	20	0	3	81.70
	由仁	4	11	10	-1	1	97.22
小計		176	181	5	11	84.11	
8	えりも	3	21	22	1	0	92.42
	三石	3	15	15	0	1	95.60
	様似	4	22	23	1	1	84.80
	静内	4	70	76	6	1	89.20
	浦河	3	36	37	1	2	95.50
	小計		164	173	9	5	91.50
9	伊達	3	55	58	3	0	84.48
	室蘭	4	41	44	3	0	69.18
	室蘭東	4	36	40	4	0	82.50
	室蘭北	4	35	38	3	3	100.00
	登別	4	31	31	0	1	83.87
	洞爺湖	4	7	7	0	0	89.20
	小計		205	218	13	4	84.87
10	函館	4	83	88	5	0	77.15
	函館亀田	2	42	39	-3	2	94.56
	森	4	34	40	6	0	67.50
	七飯	4	17	17	0	0	72.10
	長万部	3	9	8	-1	0	66.60
	函館セントラル	4	31	29	-2	1	60.35
小計		216	221	5	3	73.04	
11	江差	4	18	14	-4	1	79.00
	函館五稜郭	4	55	55	0	0	97.60
	函館東	4	43	44	1	4	84.18
	函館北	4	28	28	0	0	91.08
	北斗	4	17	17	0	1	67.60
	松前	1	5	6	1	0	50.00
小計		166	164	-2	6	78.24	
12	白老	3	28	29	1	1	82.00
	苫小牧	4	48	52	4	2	78.50
	苫小牧東	4	27	26	-1	2	90.38
	苫小牧北	3	29	29	0	2	97.53
	小計		132	136	4	7	87.10
合計		2,700	2,771	71	107	85.53	



ロータリーの未来は
あなたの手に

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

国際ロータリー第 2510 地区
2009-2010 年度 ガバナー



渡 邊 恭 久

2009-2010 Governor
Yasuhisa Watanabe

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西 11 丁目 4 大通藤井ビル 7F
TEL 011-207-2510 FAX 011-207-2512 E-mail : rid2510@rotary.gr.jp
<http://www.ri2510.gr.jp/>